

新潟本社行動計画の取り組み状況について

2022年度 第3四半期進捗報告



2023年1月27日
東京電力ホールディングス株式会社
新潟本社

2. 新潟本社運営体制の構築の取り組み (2/2)

<新潟県知事の掲げる「3つの検証」へのご協力>

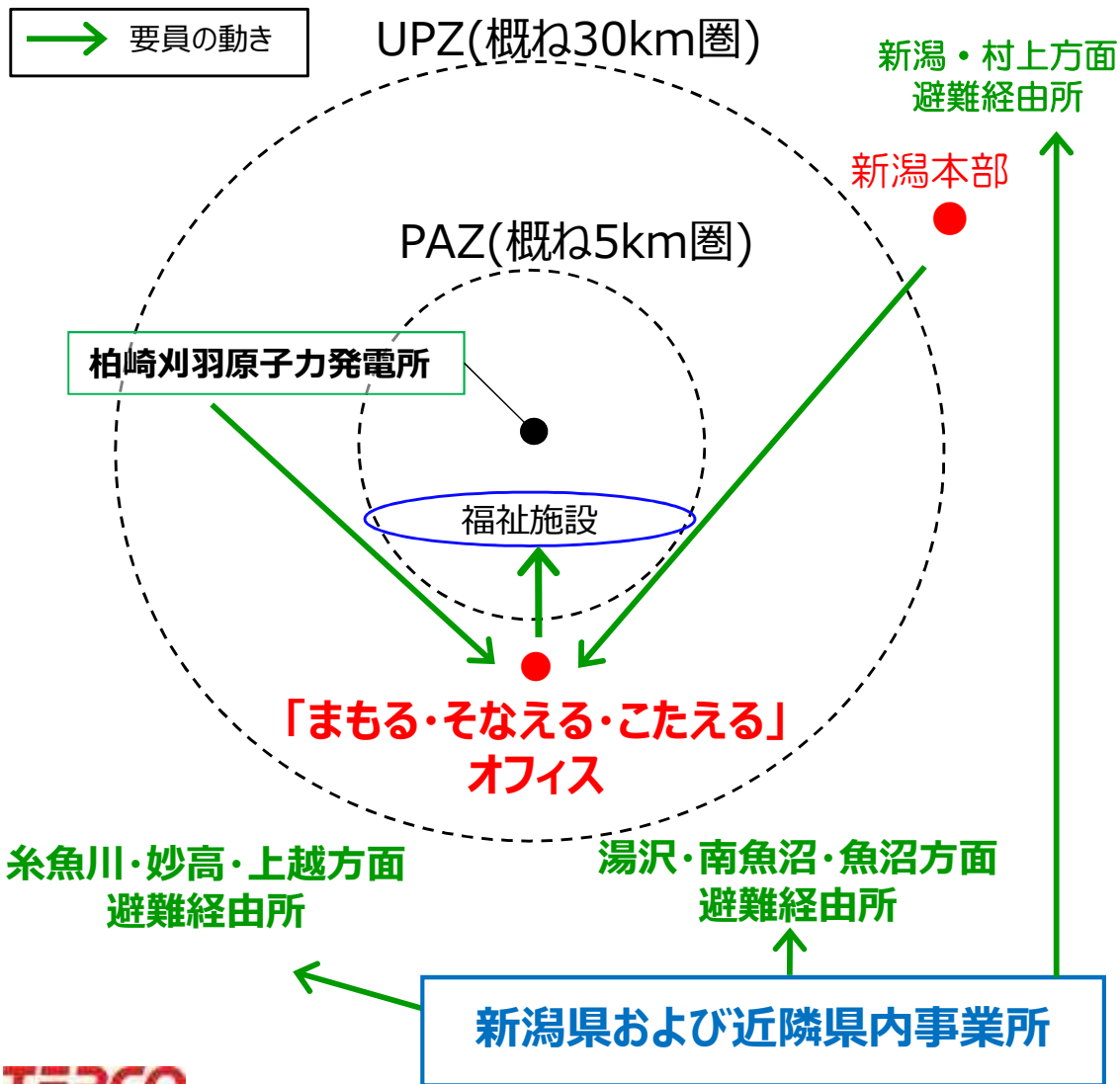
- 新潟県の皆さまの安全・安心のためにも、新潟県が進めている検証作業は重要なことであると考えており、ご協力をさせていただきます
 - 技術委員会 《福島原発の事故原因》
 - ・ 2012年より行われている福島第一原子力発電所の事故原因の検証について、ご協力させていただいております（2020年10月26日、技術委員会が知事へ検証報告書提出）※
 - 避難委員会 《安全な避難方法》
 - ・ 2017年より行われている原子力災害時の避難方法に関する検証について、ご協力させていただいております（2022年9月21日、避難委員会が知事へ検証報告書提出）

※とりまとめられた内容に関しては、技術委員会 《柏崎刈羽原発の安全対策の確認》 に反映
新潟県技術委員会（開催日：11月4日）において、「柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の
確認事項22項目のうち、当社が説明する19項目」および「柏崎刈羽原子力発電所6号機大物
搬入建屋杭の損傷要因」について説明させていただいております

3. 防災支援の取り組み ①緊急時の初動体制 (2/2)

<緊急時における初期活動（PAZの避難支援）の体制>

- 約140名による初期活動の体制に拡充
- 今後、訓練を重ねてクイック&パワーアップを実現



	活動内容	要員 リソース
初期活動	①介護を必要とされる方々の避難支援 (福祉車両の提供、運転・補助)	新潟本部、 柏崎刈羽原子力 発電所
	②PAZ避難経由所の運営支援 (開設、案内、車両誘導等)	新潟県および 近隣県内事業所



3. 防災支援の取り組み ②新潟県原子力防災訓練への協力

- 2022年10月24日・29日に新潟県が実施する原子力防災訓練に「原子力防災に関する協力協定」に基づき、東京電力グループから198名が参加
- 本協定に基づき、原子力防災訓練の振り返りに協力し、協力体制等の改善を行っていく

当社参加の訓練（参加実績）

	訓練項目	当社実施内容	当社参加人数
新潟県原子力防災訓練	災害対策本部運営訓練等（10月24日）		
	新潟県災害対策本部等における運営訓練	新潟県災害対策本部等への発電所情報等の伝達	6名
	オフサイトセンターにおける運営訓練	オフサイトセンターへの発電所情報等の伝達	9名
	緊急時の通信連絡訓練	自治体等関係箇所への通報連絡文のFAX	4名
	緊急時のモニタリング訓練	UPZ圏内の放射線モニタリング	3名
	住民避難訓練等（10月29日）		
	PAZ内放射線防護対策施設の屋内退避	要配慮者の福祉車両を活用した避難支援	12名
	PAZ内住民避難訓練	避難経路所等の設置、運営支援（住民等の誘導補助）	12名
	UPZ内住民の一時移転訓練	避難経路所等の運営、運営支援（住民等の誘導補助）	35名
	スクリーニング・簡易除染訓練 （安定ヨウ素剤緊急配布訓練含む）	住民および避難車両のスクリーニングと簡易除染支援 （スクリーニングポイントにおける安定ヨウ素剤の緊急配布支援含む）	102名
原子力防災個別訓練	原子力防災に向けた自治体訓練（スクリーニング測定デモ等）	15名	

10月24日 オフサイトセンターにおける運営訓練



10月24日 緊急時モニタリング訓練



10月29日 スクリーニング訓練



10月29日 原子力防災個別訓練



4. 地域貢献の取り組み ①長岡技術科学大学との共同研究

- 世界津波の日2022高校生サミットin Niigata（10月19日、20日）に技大から防災産業クラスターの実績として、『ウォーターチェンジャー®』と『ブレイカー実験キット』の展示を行いました。
- Matching HUB Nagaoka2022年（10月23日、24日）で産学官連携を通じた人材育成の事例紹介の一つとして、ブレイカー実験キットの開発をテーマに講話が行われました。
- 技大 地域防災実践研究センター主催で、防災ワクチン®セミナー（10月27日）が行われ、防災に関する有識者より、様々な『防災ワクチン®』と呼べる事例・知見についての講話が行われました。
- にいがた防災リーダー・キャリアアップ講座（12月11日）の第二部に中越市民防災安全大学のカリキュラムに続き、防災ワクチン®ワークショップ『1枚の写真』が、今回のキャリアアップ講座にも採用されました。

Matching HUB Nagaoka2022年の様子



防災ワクチン®セミナーの様子



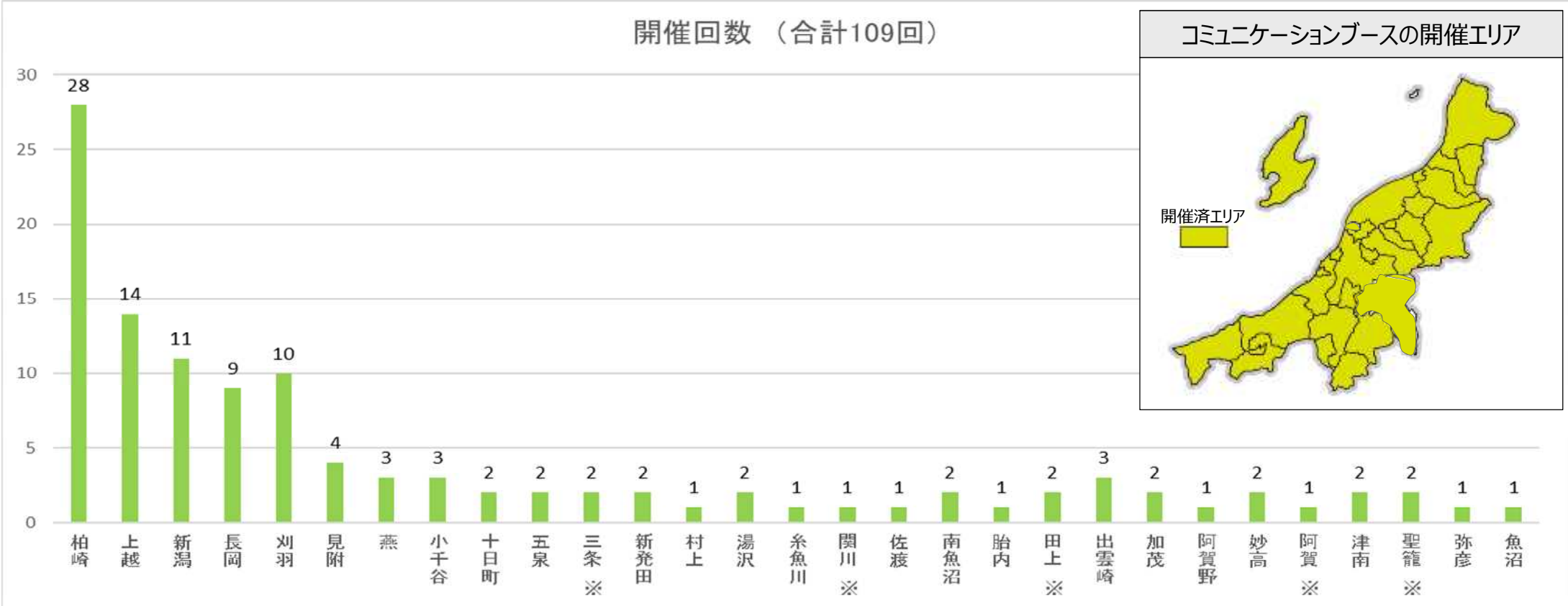
4. 地域貢献の取り組み ②地域行事への参加

< 参加実績 >

地域行事	実施日	作業内容	参加者数
魚野川河川清掃（魚沼漁協）	10月2日	・河川清掃作業（湯沢、塩沢）	4名
第17回刈羽さわやかマラソン	10月9日	・コース誘導	11名
第43回小千谷トリム・ウォーキング大会	10月10日	・コース誘導	4名
谷根川さけの森づくり	10月22日	・植樹活動	5名
柏崎港観光交流センター 夕海イベント 「うわっと！大漁鯛まつり」	10月22日 23日	・飲食販売補助 ・場内整理 ・遊具運営管理	10名
柏崎マラソン	10月30日	・給水のお手伝い ・駐車場内車両誘導 ・コース上の交通整理	10名
ニュースポ・パラスポ体験フェア & こどもの遊びの広場2022	11月6日	・各体験の運営補助	7名

5. 傾聴と対話の取り組み ① コミュニケーションブース(1/2)

- 新潟県内において「東京電力コミュニケーションブース」を設置し、県内の皆さまからの疑問やご意見など、さまざまな「声」をお聴きしております。
- 柏崎刈羽原子力発電所における一連の不適切事案を踏まえた原子力改革として「本社機能の一部移転」、「外部専門家の登用」、「核物質防護事案への対応」を進めており、これらの取り組みを直接地域の皆さまにご説明するとともに、ご意見を拝聴いたしました。
いただいた貴重なご意見につきましては、今後の発電所運営に活かしてまいります。



※ 2つの市町村にお住まいの方を対象として開催し「声」をお聴きしているブースがあるため、開催回数とグラフの合計値は異なります。

(2022年 12月31日 現在)

5. 傾聴と対話の取り組み ① コミュニケーションブース(2/2)

■ 開催日程・場所

✓ 新発田市／聖籠町	10月 1日(土) ~10月 2日(日)	イオンモール新発田
✓ 弥彦村	11月18日(金) ~11月19日(土)	おもてなし広場
✓ 五泉市	11月19日(土) ~11月20日(日)	ラポルテ五泉
✓ 魚沼市	11月25日(金) ~11月26日(土)	魚沼市地域振興センター
✓ 刈羽村	11月26日(土)	TEPCO刈羽ふれあいサロン き・な・せ
✓ 三条市	12月 2日(金) ~12月 4日(日)	イオン三条店
✓ 湯沢町	12月 2日(金) ~12月 3日(土)	湯沢カルチャーセンター
✓ 南魚沼市	12月 4日(日) ~12月 5日(月)	イオン六日町店
✓ 津南町	12月 9日(金) ~12月10日(土)	津南町商工会館
✓ 加茂市／田上町	12月16日(金) ~12月17日(土)	加茂ショッピングパーク メリア
✓ 柏崎市	12月17日(土)	ハコニワ
✓ 刈羽村	12月17日(土) ~12月18日(日)	柏崎刈羽原子力発電所サービスホール

■ 会場でいただいた声

- ✓ 工事内容の不適切等の報道が続いており、不信感が拭い切れない。
- ✓ 発電所で働く人達の教育をしっかりとください。
- ✓ 事故が起きた際の避難経路が気になる。訓練はしているのか。
- ✓ V R 体験等で子供達が電気の大切さに気付き、関心を持ってもらえたら良い。
- ✓ エネルギー供給の理想と現実に、まだギャップがあることが分かった。

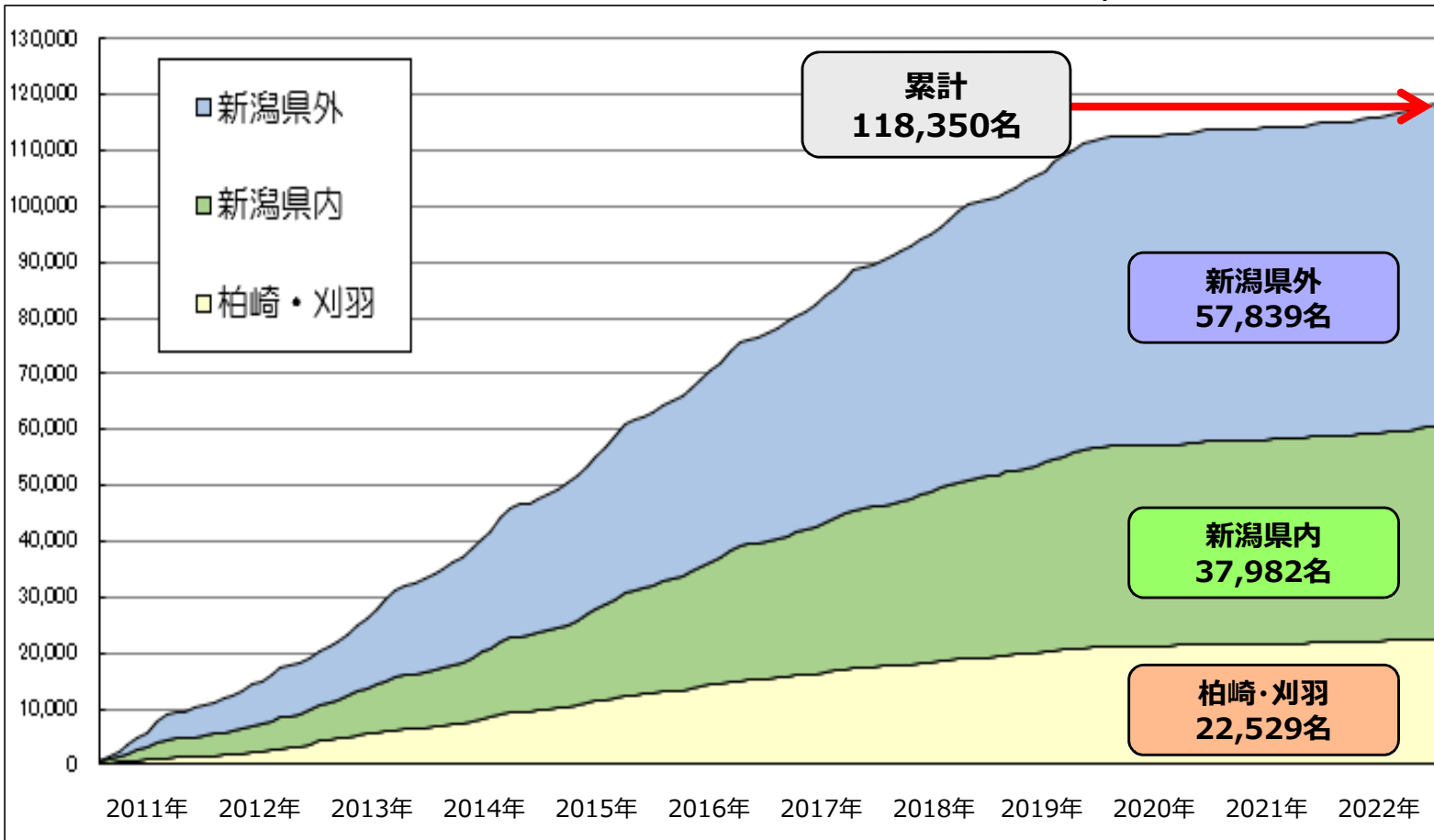


5. 傾聴と対話の取り組み ③ 発電所視察対応

■ 福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、新潟県内をはじめ多くの皆さまに、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策等の取り組みをご視察いただいております(2011年以降の視察実績は累計で約11万8千人)。

【発電所視察者数】

(2022年12月31日現在)



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「発電所のご視察」は3密回避等の感染拡大防止対策を講じた上で実施しております。